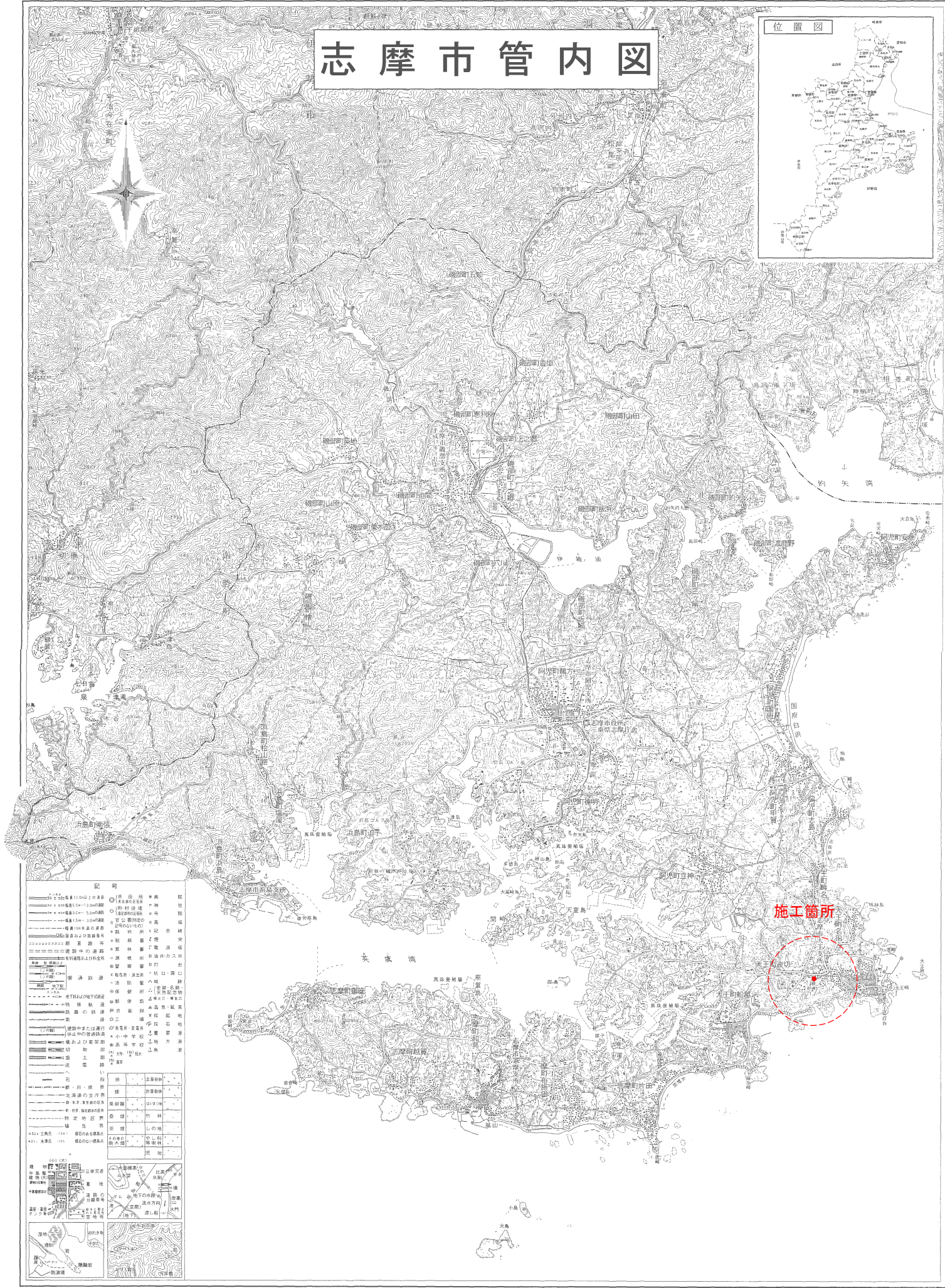


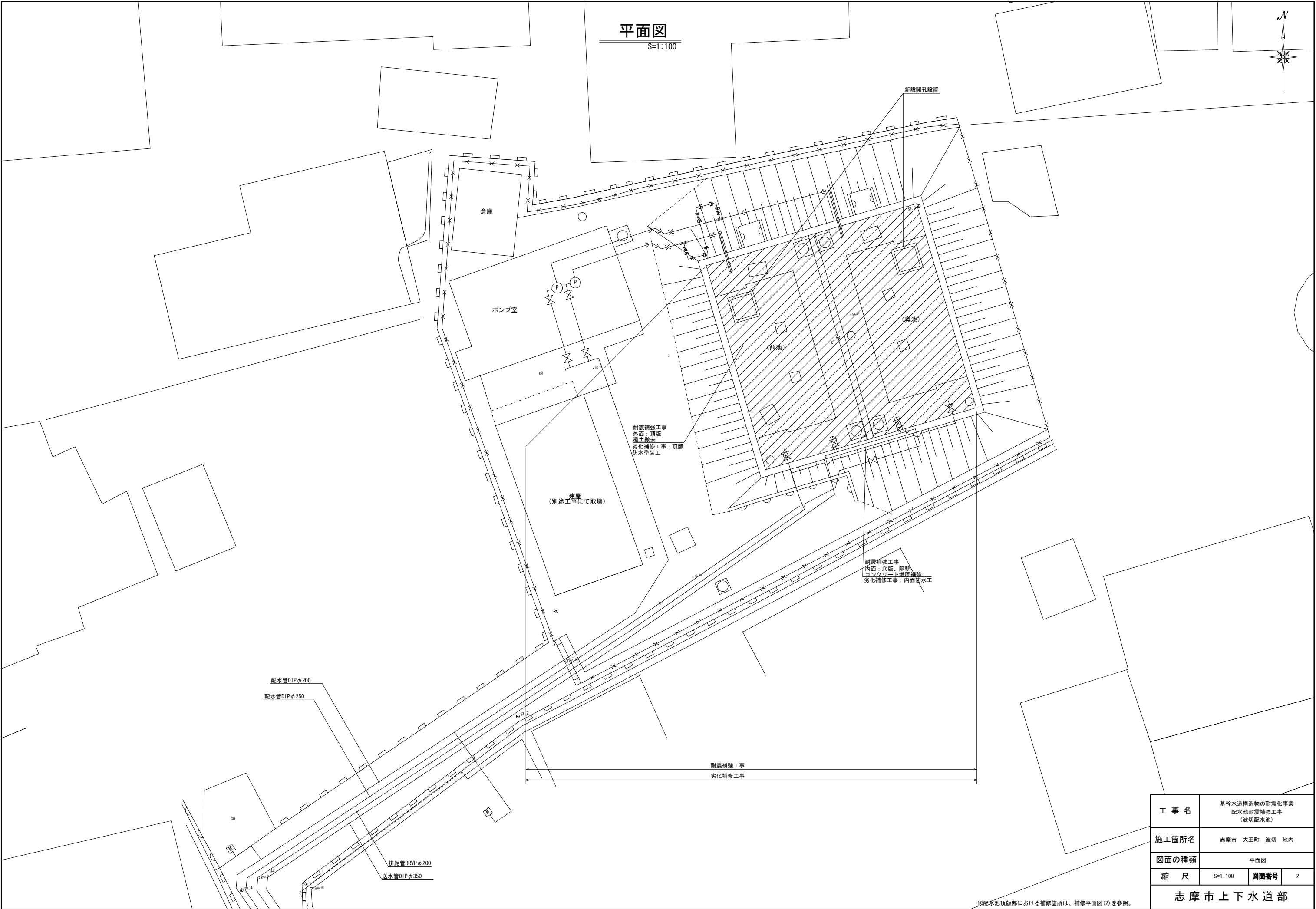
志摩市管内図

位置図

平成十六年十月



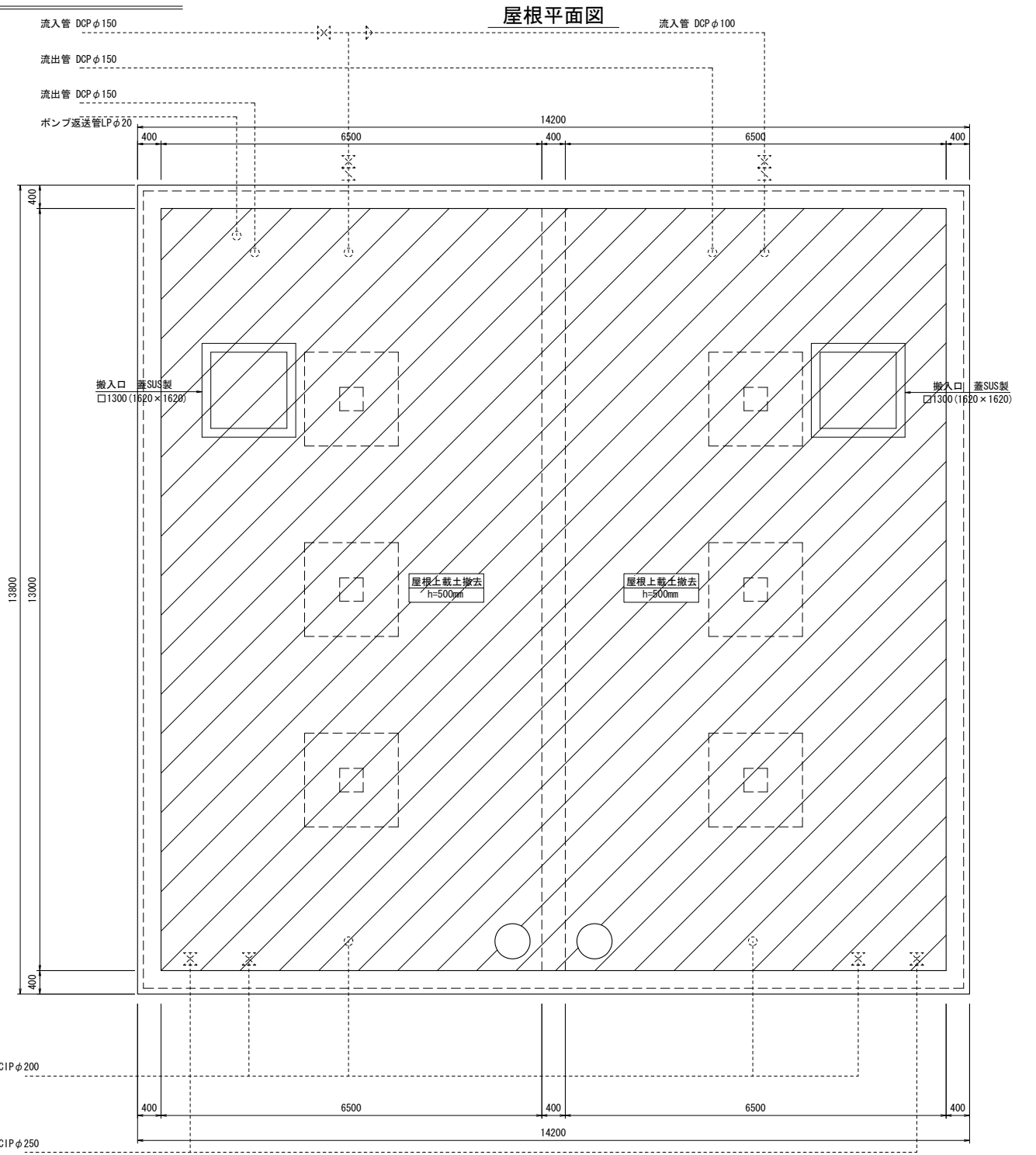
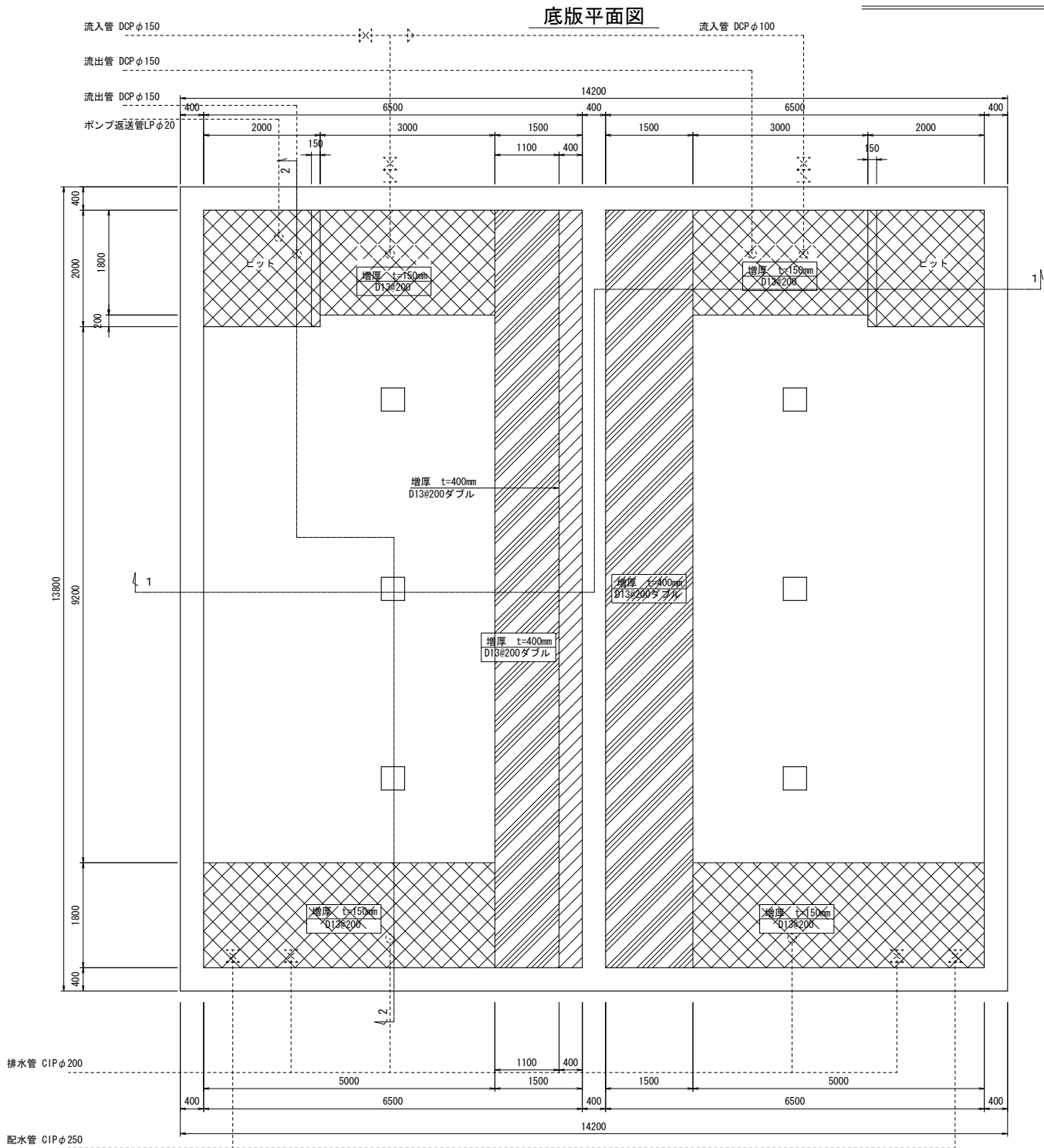
工 事 名	基幹水道構造物の耐震化事業 配水池耐震補強工事 (波切配水池)		
施工箇所名	志摩市 大王町 波切 地内		
図面の種類	位 置 図		
縮 尺	S=1:25,000	図面番号	1
志摩市上下水道部			



工 事 名	基幹水道構造物の耐震化事業 配水池耐震補強工事 (波切配水池)		
施工箇所名	志摩市 大王町 波切 地内		
図面の種類	平面図		
縮 尺	S=1:100	図面番号	2
志摩市上下水道部			

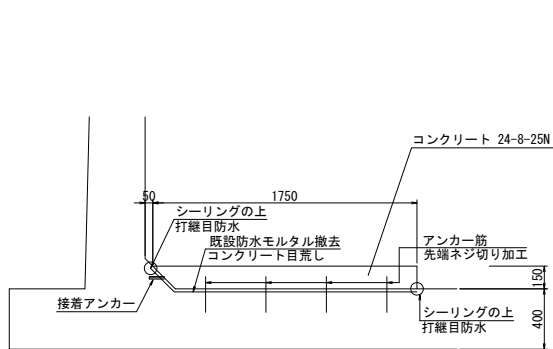
※配水池頂版部における補修箇所は、補修平面図(2)を参照。

補 強 一 般 図(1) S=1:50

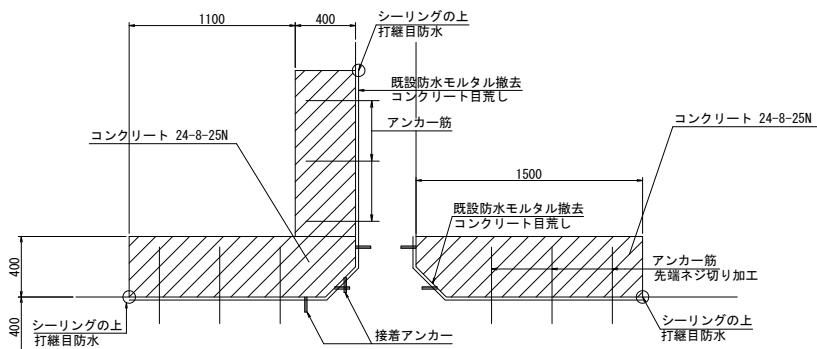


補強部詳細図 S=1:20

底版補強部(側壁側)

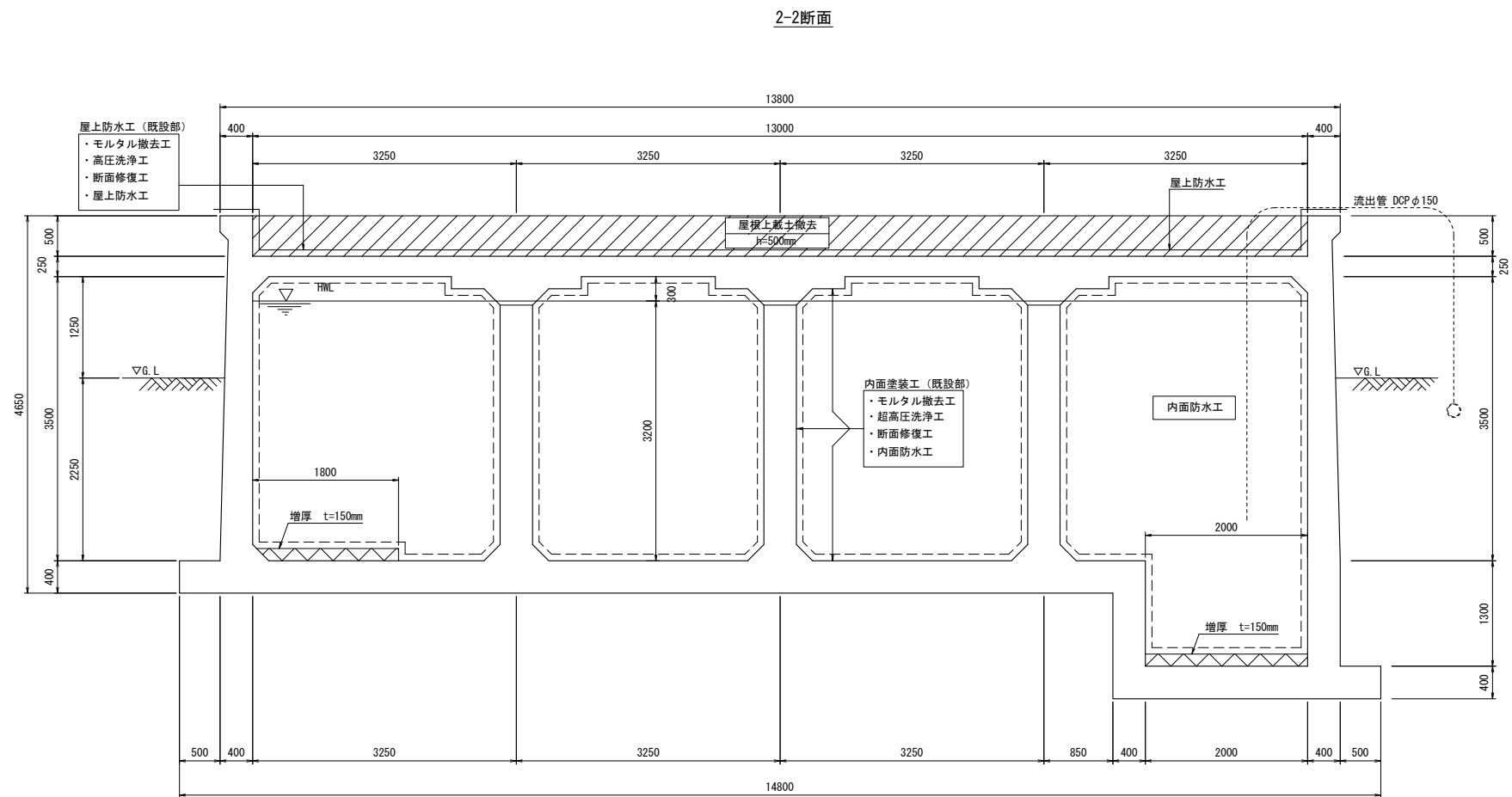
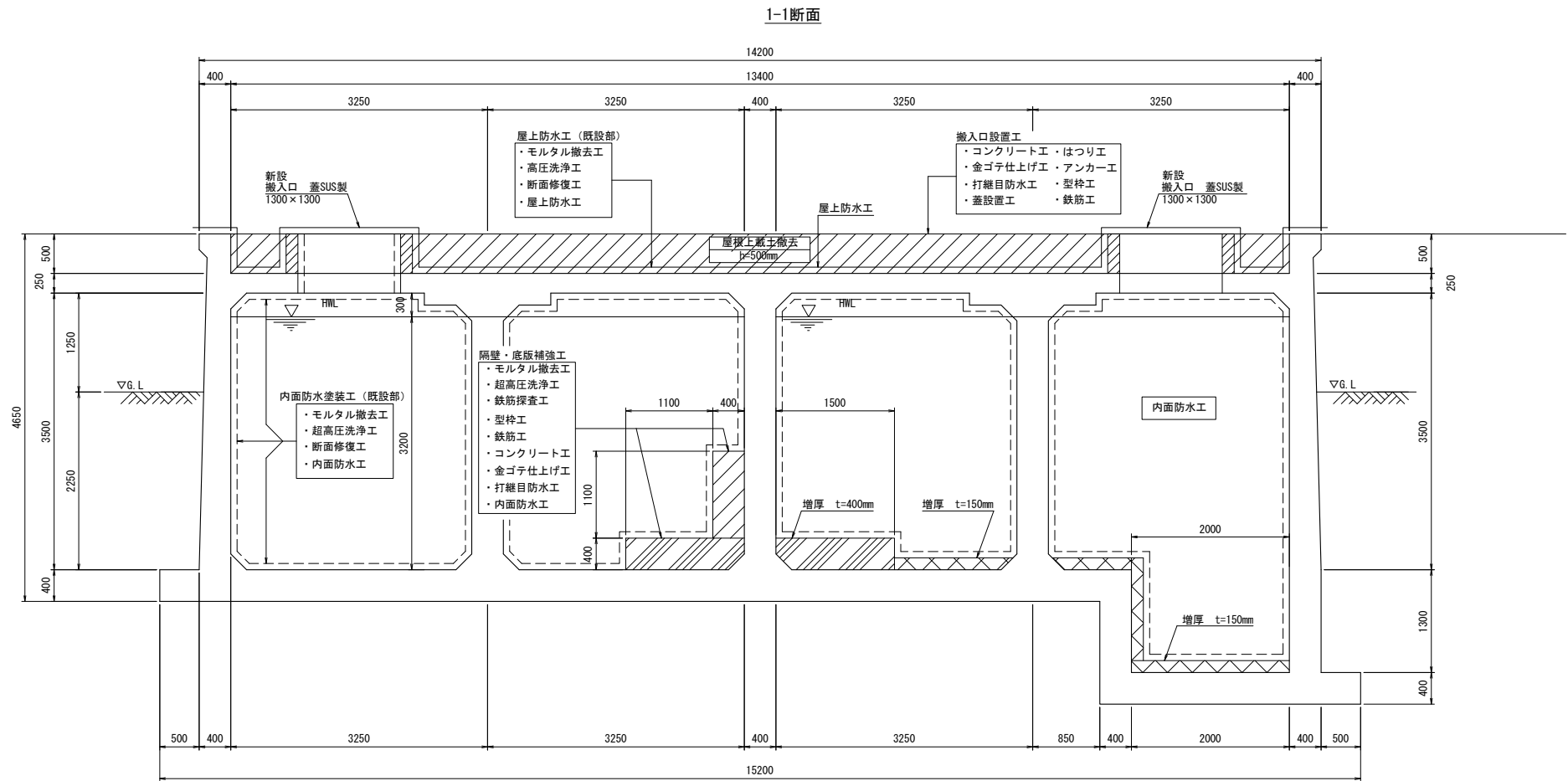


隔壁・底版補強部



工 事 名	基幹水道構造物の耐震化事業 配水池耐震補強工事 (波切配水池)		
施工箇所名	志摩市 大王町 波切 地内		
図面の種類	補 強 一 般 図(1)		
縮 尺	S=1:50	図面番号	3
志摩市上下水道部			

補 強 一 般 図(2) S=1:40

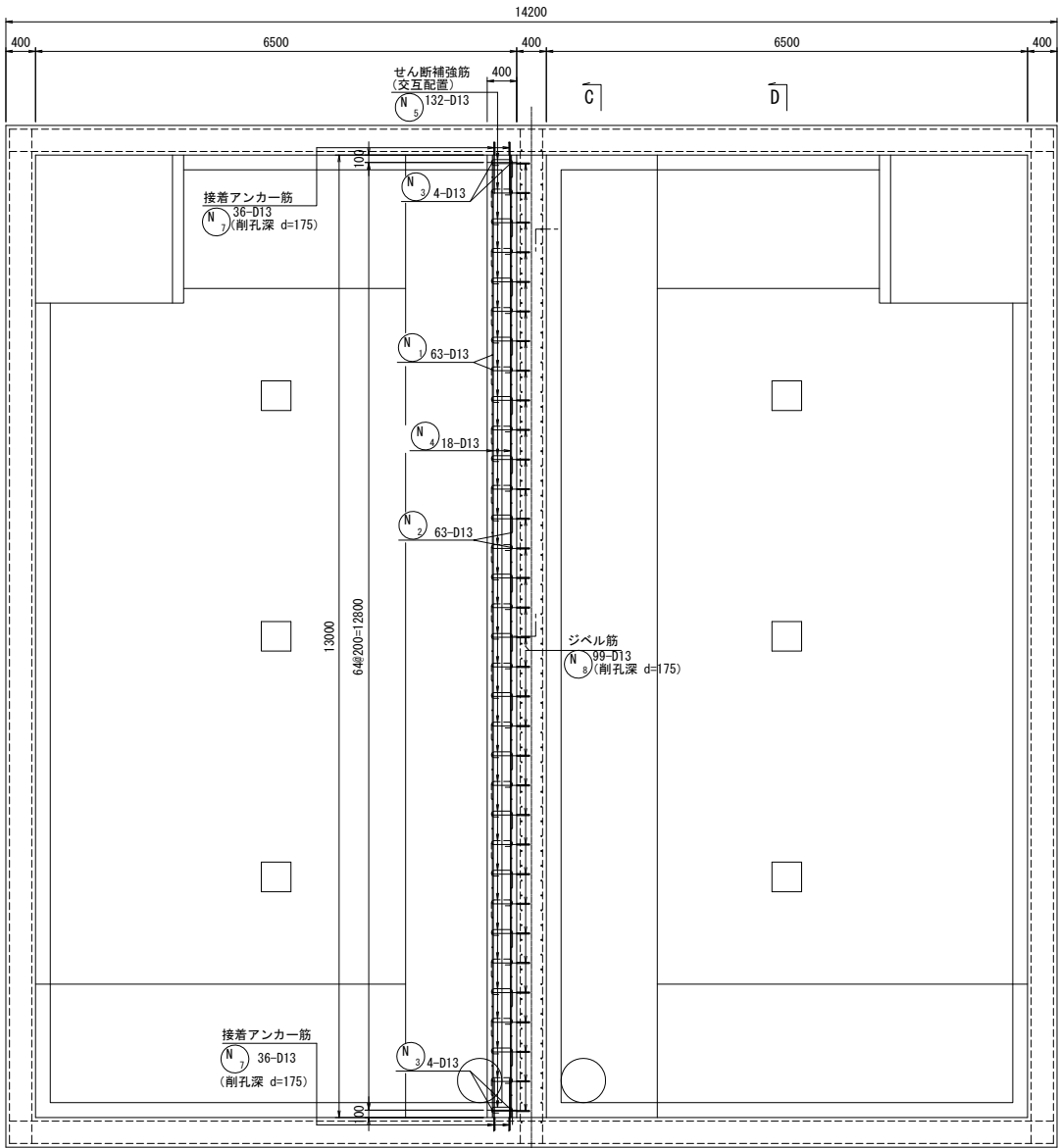


配水池仕上げ表		
外 部	頂 版	超高圧洗浄・断面修復
内 部	全 面	屋上防水[超遠酸化ウレタン防水塗膜]
		超高圧洗浄・断面修復(増厚部以外)
		内面防水工[LWMA K 100適合 水性ポリエチレン樹脂塗膜]

工 事 名	基幹水道構造物の耐震化事業 配水池耐震補強工事 (波切配水池)		
施工箇所名	志摩市 大王町 波切 地内		
図面の種類	補 強 一 般 図(2)		
縮 尺	S=1:40	図面番号	4
志摩市上下水道部			

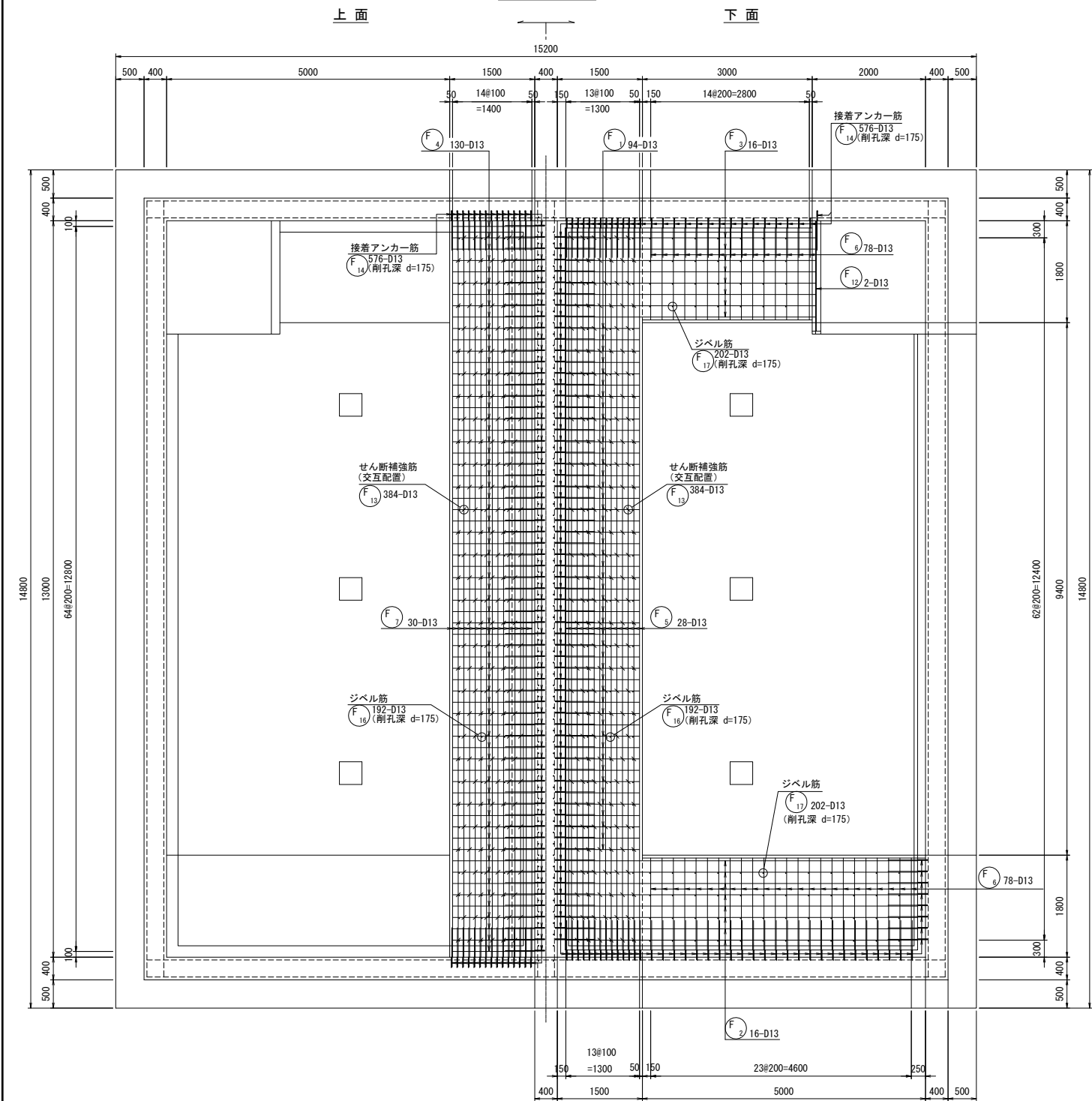
増厚部配筋図（１） S=1:50

A-A 断面図



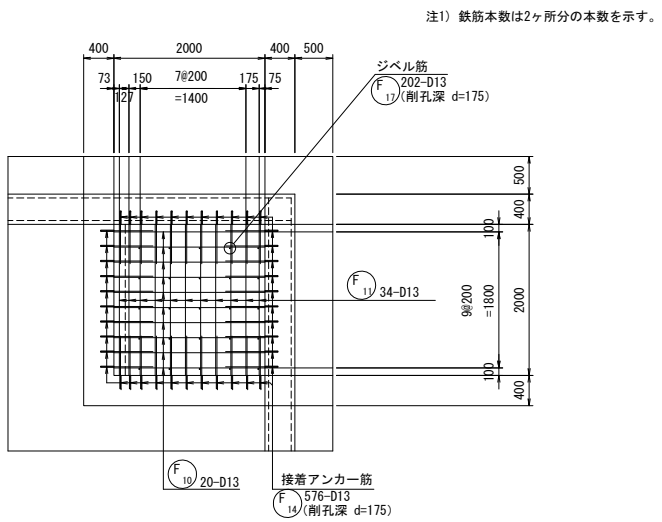
増厚部配筋図（2）
S=1:50

底版平面図



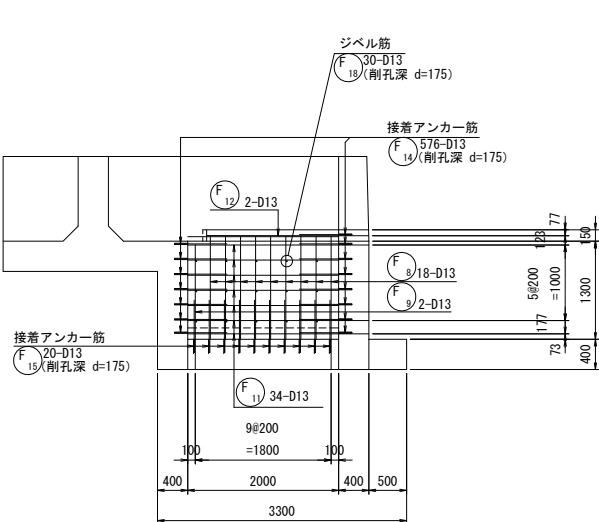
ピット部平面図

(N=2ヶ所)



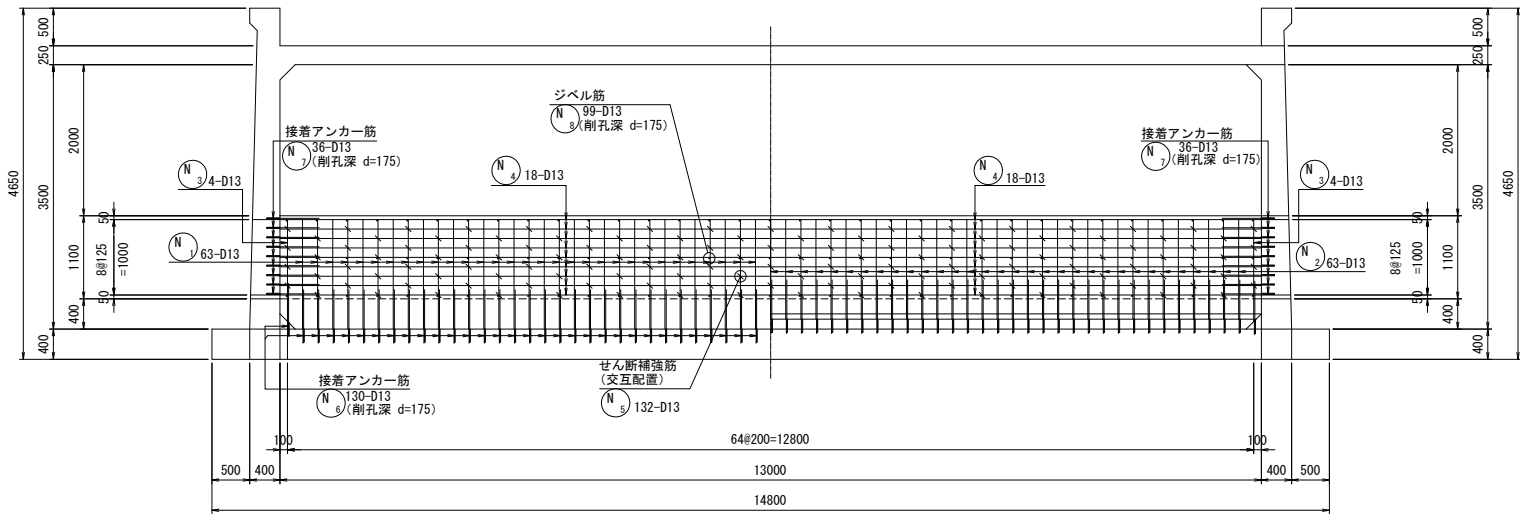
ピット部壁展開図

(N=2ヶ所)



1 - 1

2 - 2



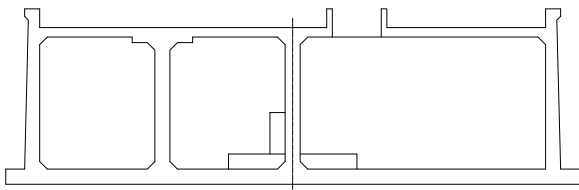
位置図

2

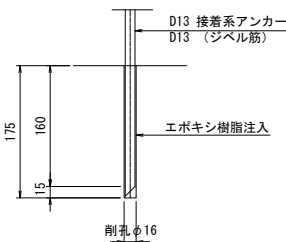
1

1

2



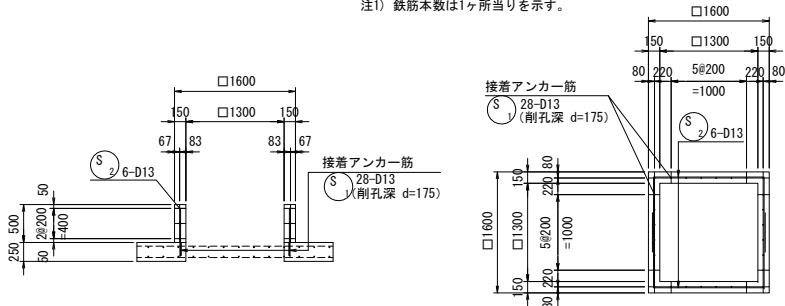
A部詳細図 S=1:5



搬入口配筋図

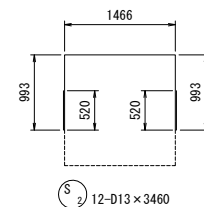
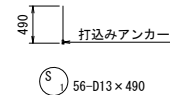
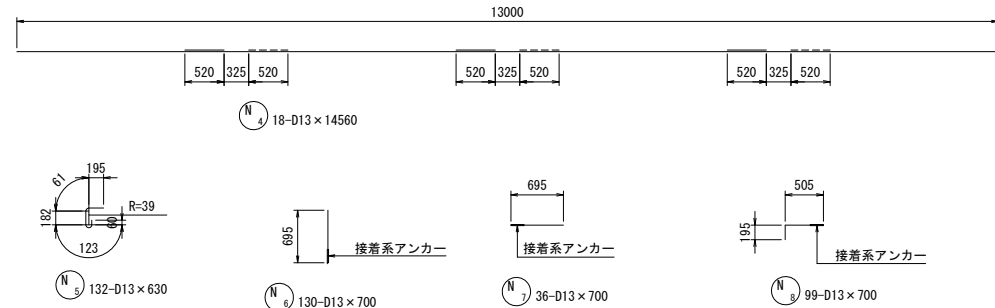
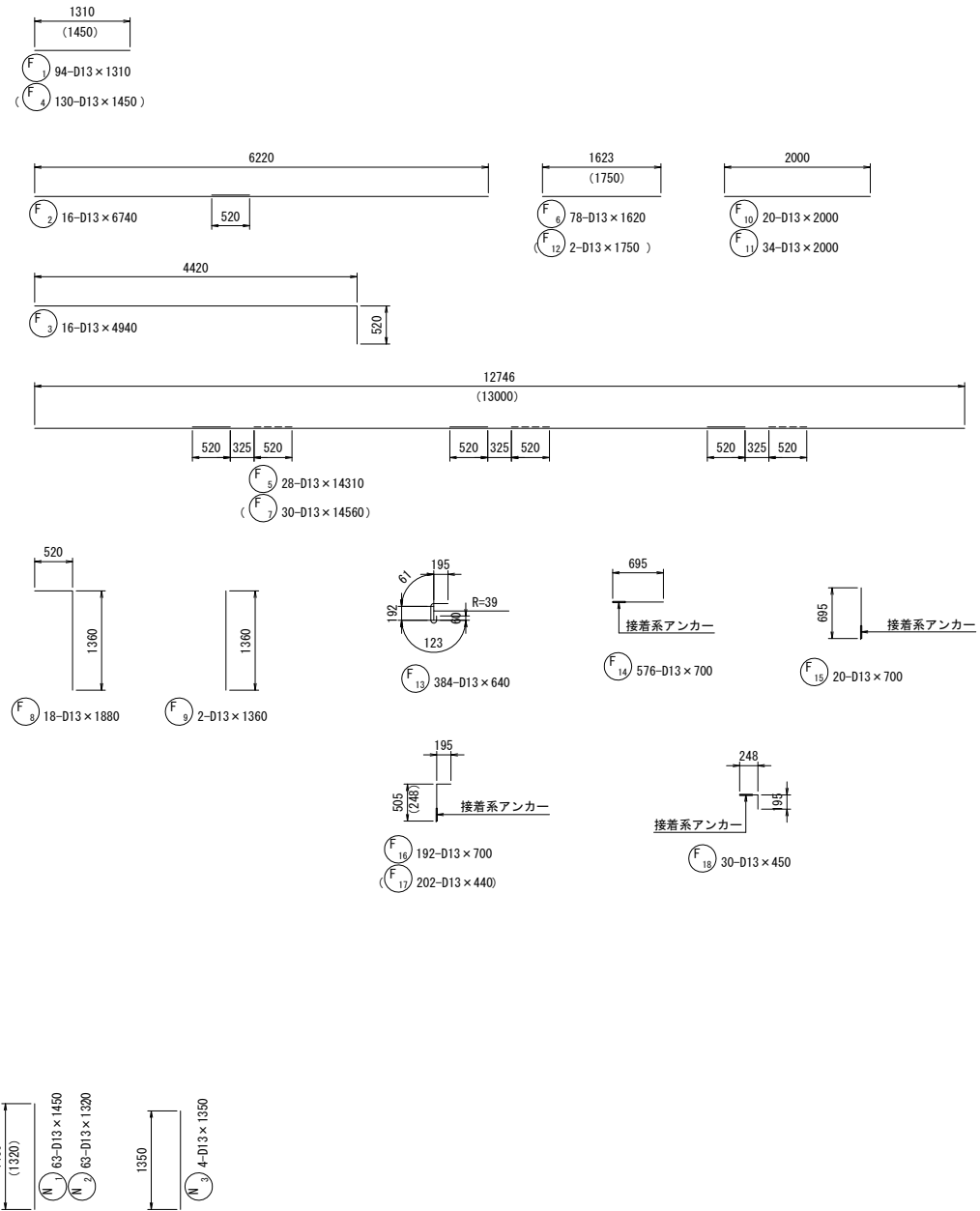
(N=2ヶ所)

注1) 鉄筋本数は1ヶ所当りを示す。



工 事 名	基幹水道構造物の耐震化事業 配水池耐震補強工事 (波切配水池)		
施工箇所名	志摩市 大王町 波切 地内		
図面の種類	増厚部配筋図（2）		
縮 尺	図示	図面番号	6
志摩市上下水道部			

増厚部配筋図 (3) S=1:50



鉄筋重量表

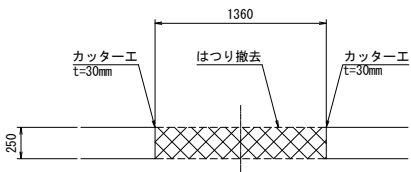
記号	径	長さ (mm)	本数	単位重量 (kg/m)	一本当り重量 (kg)	重量 (kg)	備考
F 1	D13	1310	94	0.995	1.303	122.5	
2	D13	6740	16	0.995	6.706	107.3	
3	D13	4940	16	0.995	4.915	78.6	
4	D13	1450	130	0.995	1.443	187.6	
5	D13	14310	28	0.995	14.238	398.7	
6	D13	1620	78	0.995	1.612	125.7	
7	D13	14560	30	0.995	14.487	434.6	
8	D13	1880	18	0.995	1.871	33.7	
9	D13	1360	2	0.995	1.353	2.7	
10	D13	2000	20	0.995	1.990	39.8	
11	D13	2000	34	0.995	1.990	67.7	
12	D13	1750	2	0.995	1.741	3.5	
13	D13	640	384	0.995	0.637	244.6	
14	D13	700	600	0.995	0.697	418.2	ｱｰｽﾞ筋(横向打)
15	D13	700	20	0.995	0.697	13.9	ｱｰｽﾞ筋(下向打)
16	D13	700	192	0.995	0.697	133.8	ｼﾞｬﾍﾞﾙ筋(下向打)
17	D13	450	202	0.995	0.448	90.5	ｼﾞｬﾍﾞﾙ筋(下向打)
18	D13	450	30	0.995	0.448	13.4	ｼﾞｬﾍﾞﾙ筋(横向打)
N 1	D13	1450	63	0.995	1.443	90.9	
2	D13	1320	63	0.995	1.313	82.7	
3	D13	1350	4	0.995	1.343	5.4	
4	D13	14560	18	0.995	14.487	260.8	
5	D13	630	132	0.995	0.627	82.8	
6	D13	700	130	0.995	0.697	90.6	ｱｰｽﾞ筋(下向打)
7	D13	700	36	0.995	0.697	25.1	ｱｰｽﾞ筋(横向打)
8	D13	700	99	0.995	0.697	69.0	ｼﾞｬﾍﾞﾙ筋(横向打)
S 1	D13	490	56	0.995	0.488	27.3	ｱｰｽﾞ筋(下向打)
2	D13	3460	12	0.995	3.443	41.3	
合計 D13						3292.7 kg	

工 事 名	基幹水道構造物の耐震化事業 配水口耐震補強工事 (波切配水口)		
施工箇所名	志摩市 大王町 波切 内地		
図面の種類	増厚部配筋図 (3)		
縮 尺	S=1:50	図面番号	7
志摩市上下水道部			

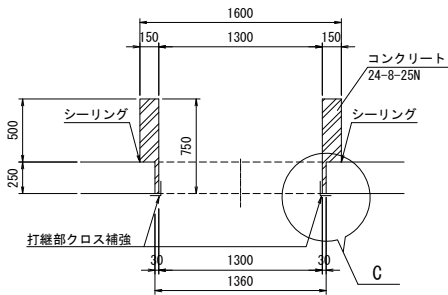
搬入口設置図

(N=2ヶ所)

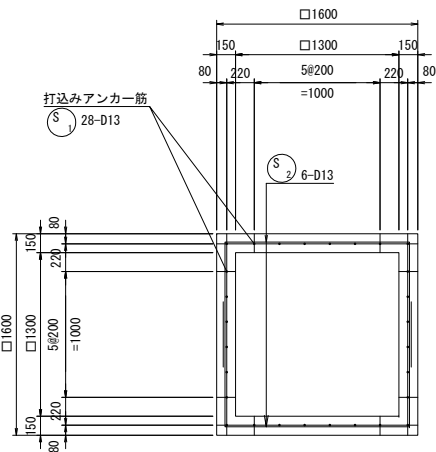
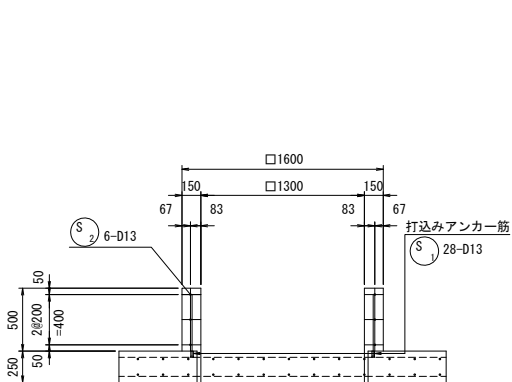
搬入口はつり図 S=1:30



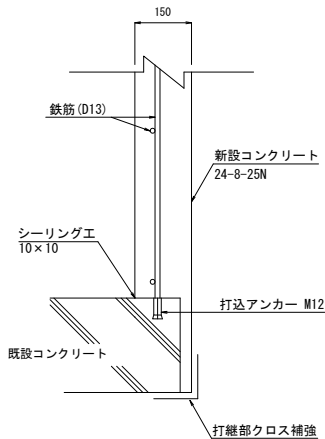
搬入口構造図 S=1:30



搬入口配筋図 S=1:30

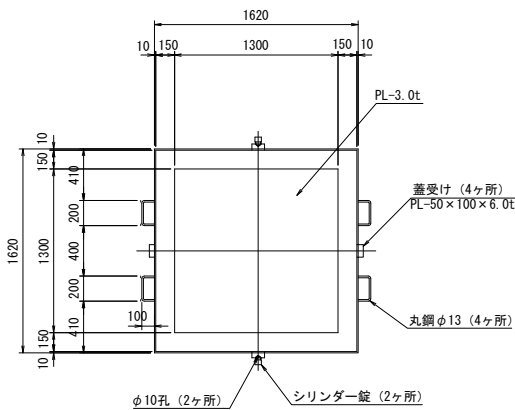


C部詳細図 S=1:10

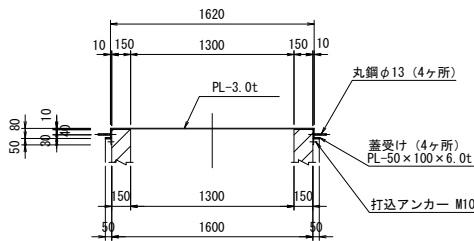


搬出点検孔蓋詳細図 S=1:30
(SUS329製)

平面図



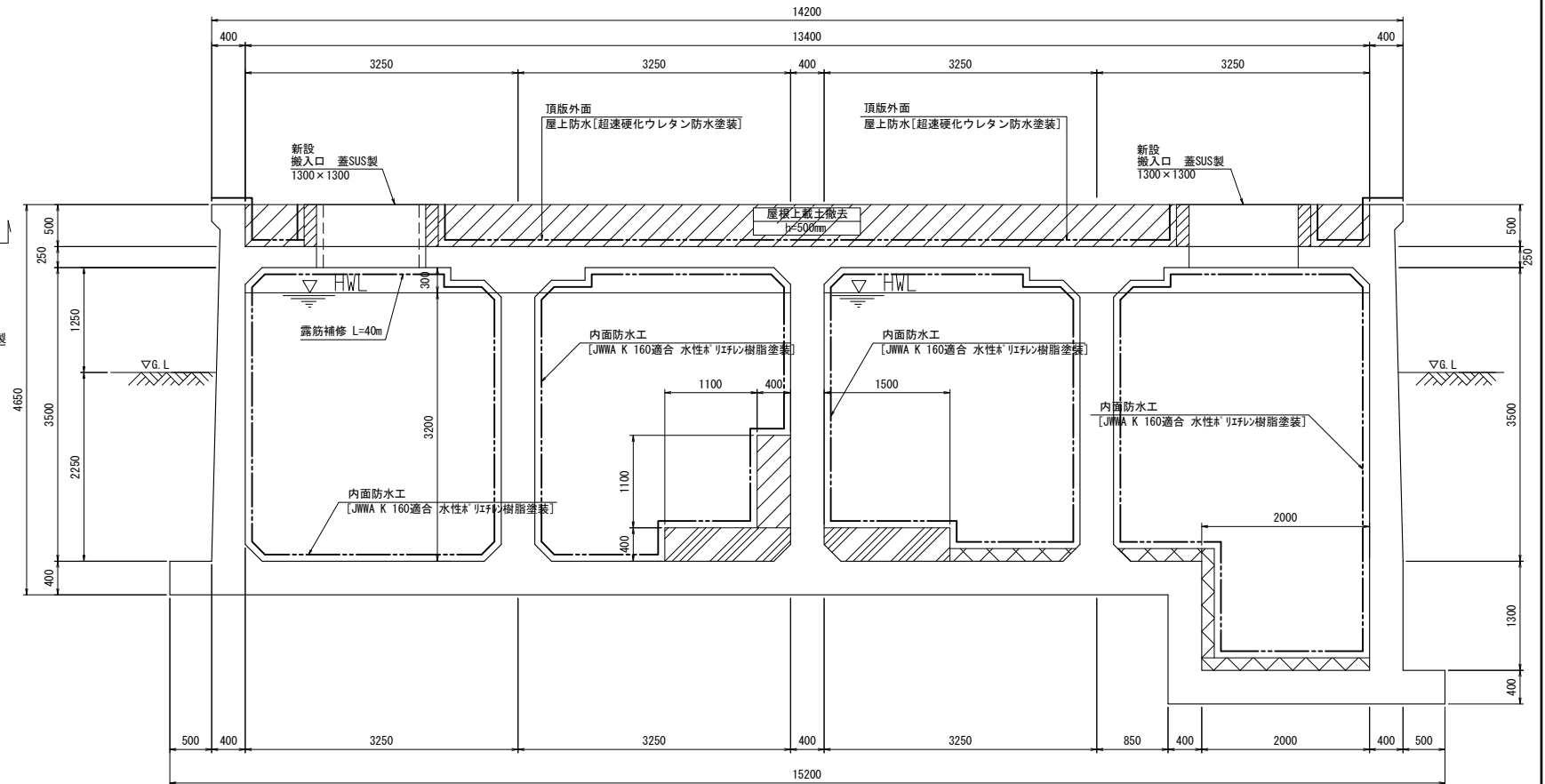
断面図



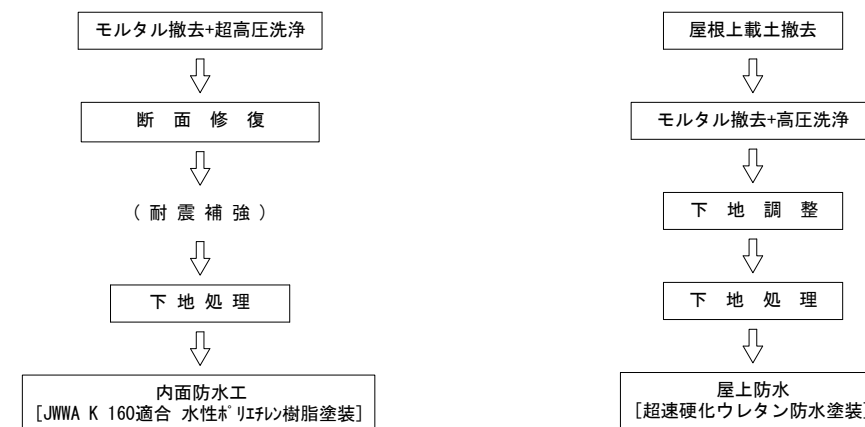
工事名	基幹水道構造物の耐震化事業 配水池耐震補強工事 (波切配水池)		
施工箇所名	志摩市 大王町 波切 地内		
図面の種類	搬入口設置図		
縮尺	図示	図面番号	8
志摩市上下水道部			

S=1:40

1-1 断面



【 頂版外面 】



※Co増し打ち補強部の断面修復は行わない。

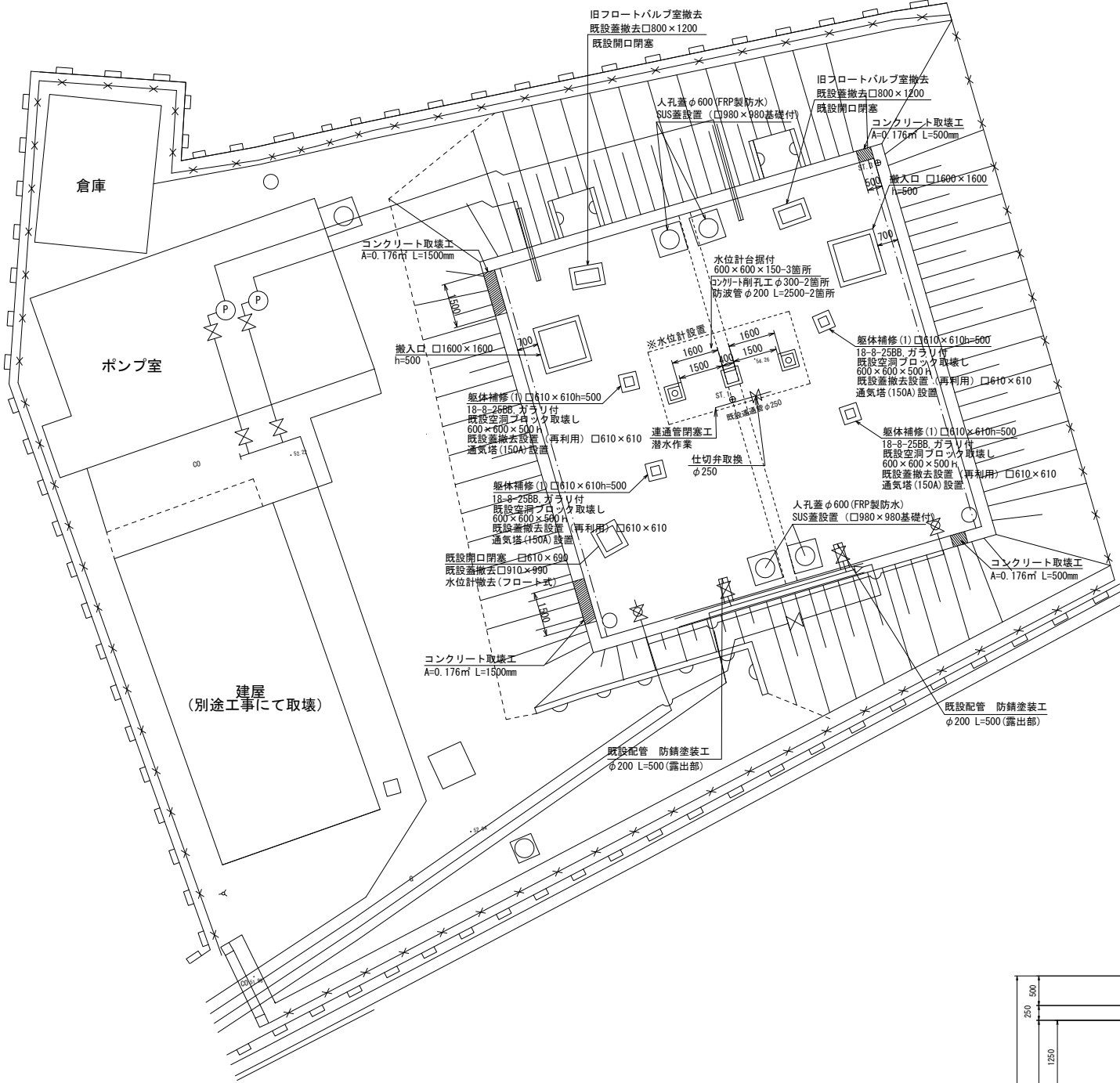
(注)既設表面仕上げ(モルタル)撤去後、劣化状況を確認のうえ、必要に応じ断面修復、下地調整を行うこと。

工 事 名	基幹水道構造物の耐震化事業 配水池耐震補強工事 (波切配水池)		
施工箇所名	志摩市 大王町 波切 内地		
図面の種類	補 修 図 (1)		
縮 尺	S=1:40	図面番号	9
志摩市上下水道部			

補 修 図 (2)

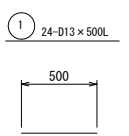
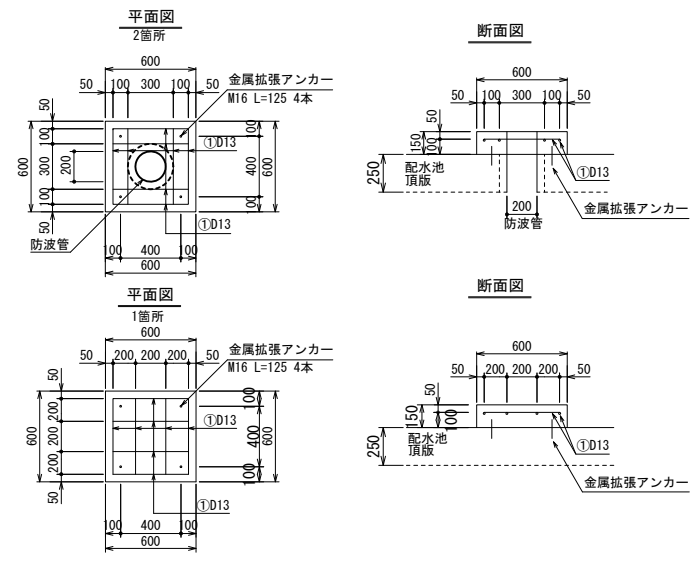
平面図

S=1:100



水位計台 S=1:25

□600×600 h=150
3箇所

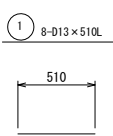
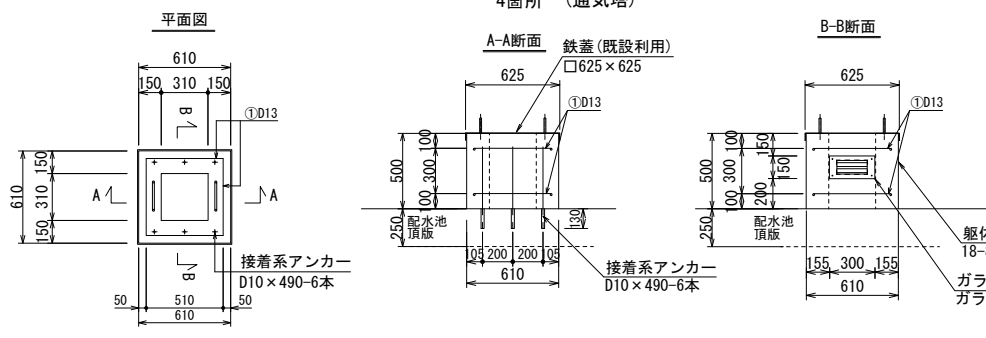


鉄筋重量表 (3箇所)

符号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg/本)	重量 (kg)	備考
①	D13	500	24	0.995	0.498	11.952	SD295A

躯体補修(1) S=1:25

□610×610 h=500
4箇所 (通気塔)

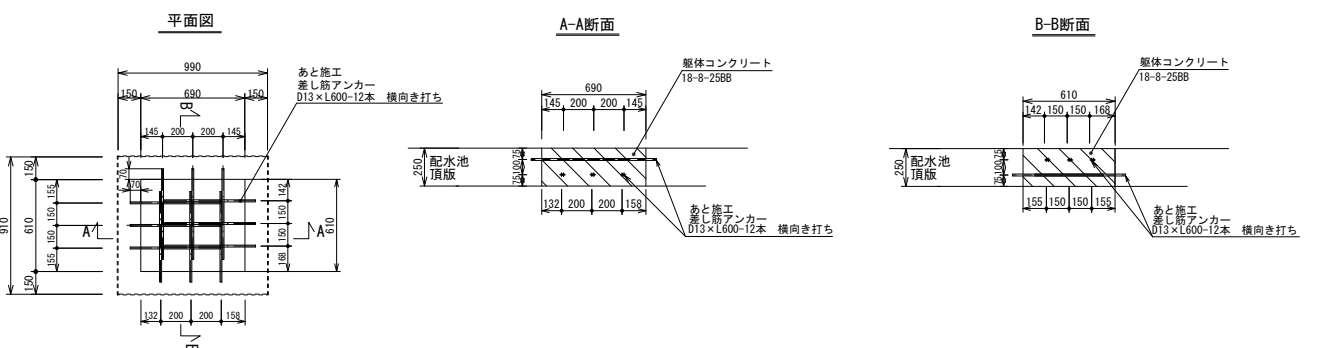


鉄筋重量表 (4ヶ箇所)

符号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg/本)	重量 (kg)	備考
①	D13	510	32	0.995	0.507	16.224	SD295A

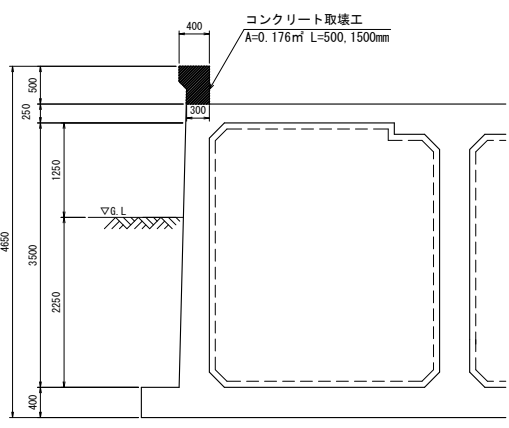
既設開口閉塞 S=1:25

□990×910 h=500
3箇所



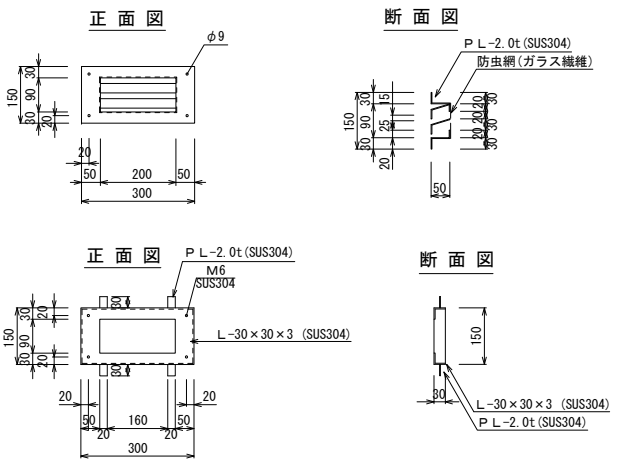
頂版部水抜き工 S=1:50

4箇所



ガラリ詳細図 S=1:10

1枚×4ヶ所

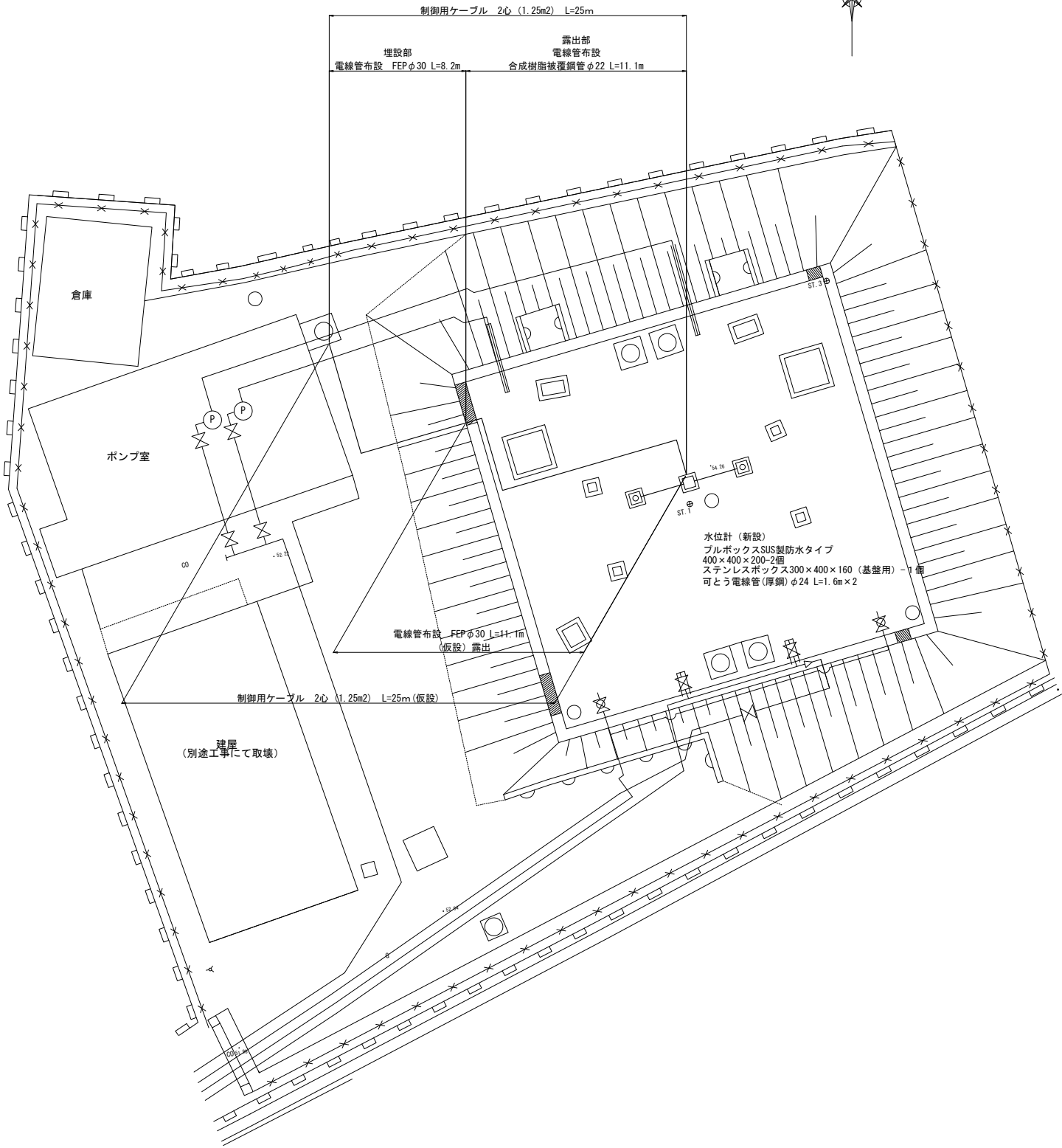


工 事 名	基幹水道構造物の耐震化事業 配水池耐震補強工事 (波切配水池)		
施工箇所名	志摩市 大王町 波切 地内		
図面の種類	補 修 図 (2)		
縮 尺	図示	図面番号	10
志摩市上下水道部			

補 修 図 (4)

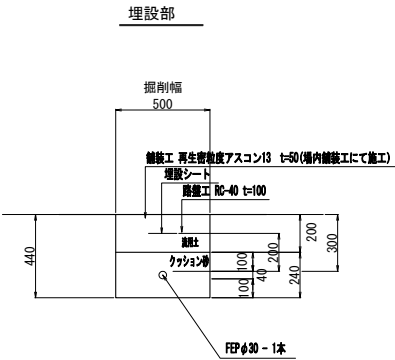
平面図

S=1:100



電線管 (FEPφ30) 土工図

S=1:20

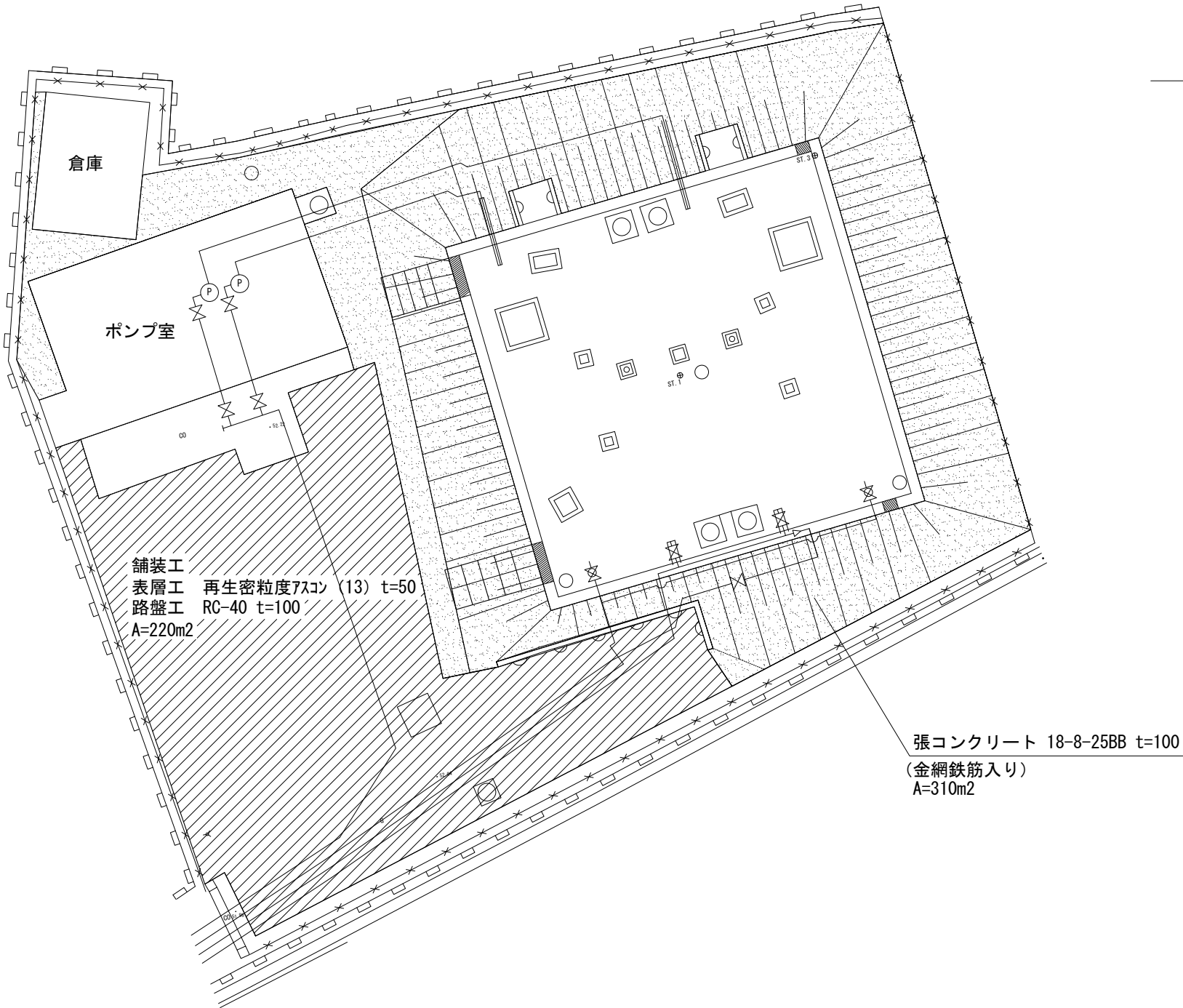


工 事 名	基幹水道構造物の耐震化事業 配水池耐震補強工事 (波切配水池)		
施工箇所名	志摩市 大王町 波切 地内		
図面の種類	補 修 図 (4)		
縮 尺	図示	図面番号	12
志摩市上下水道部			

補 修 図 (5)

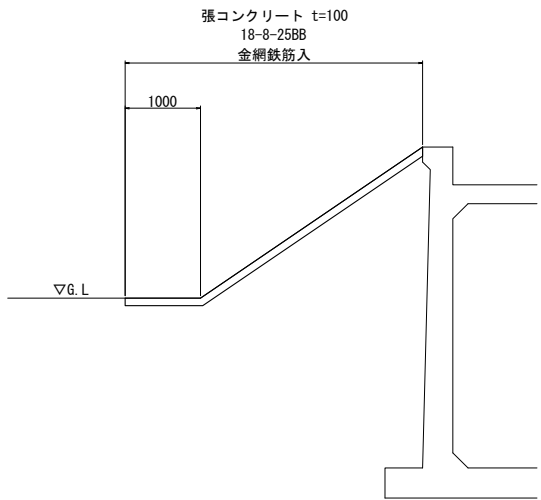
平面図

S=1:100

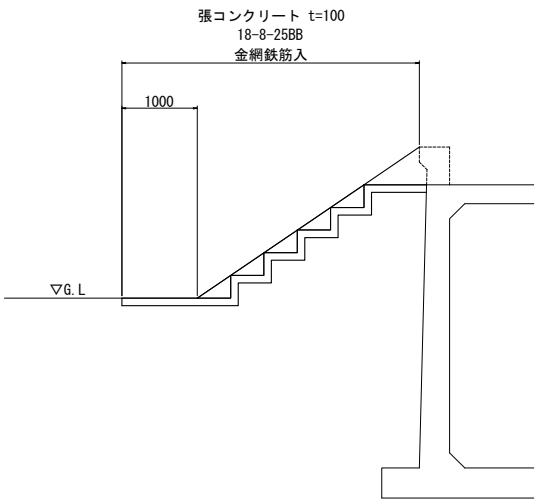


張コンクリート図

標準部



切欠部（出入口）



*張コンクリートには10m毎に伸縮目地をもうけること。
張コンクリートは、はけ刷き仕上げとする。

*建屋（旧事務所）については、別途工事にて取壊。
*配水池内の立木については、全て伐採すること。

工 事 名	基幹水道構造物の耐震化事業 配水池耐震補強工事 (波切配水池)		
施工箇所名	志摩市 大王町 波切 地内		
図面の種類	補 修 図 (5)		
縮 尺	図示	図面番号	13
志 摩 市 上 下 水 道 部			

平面図

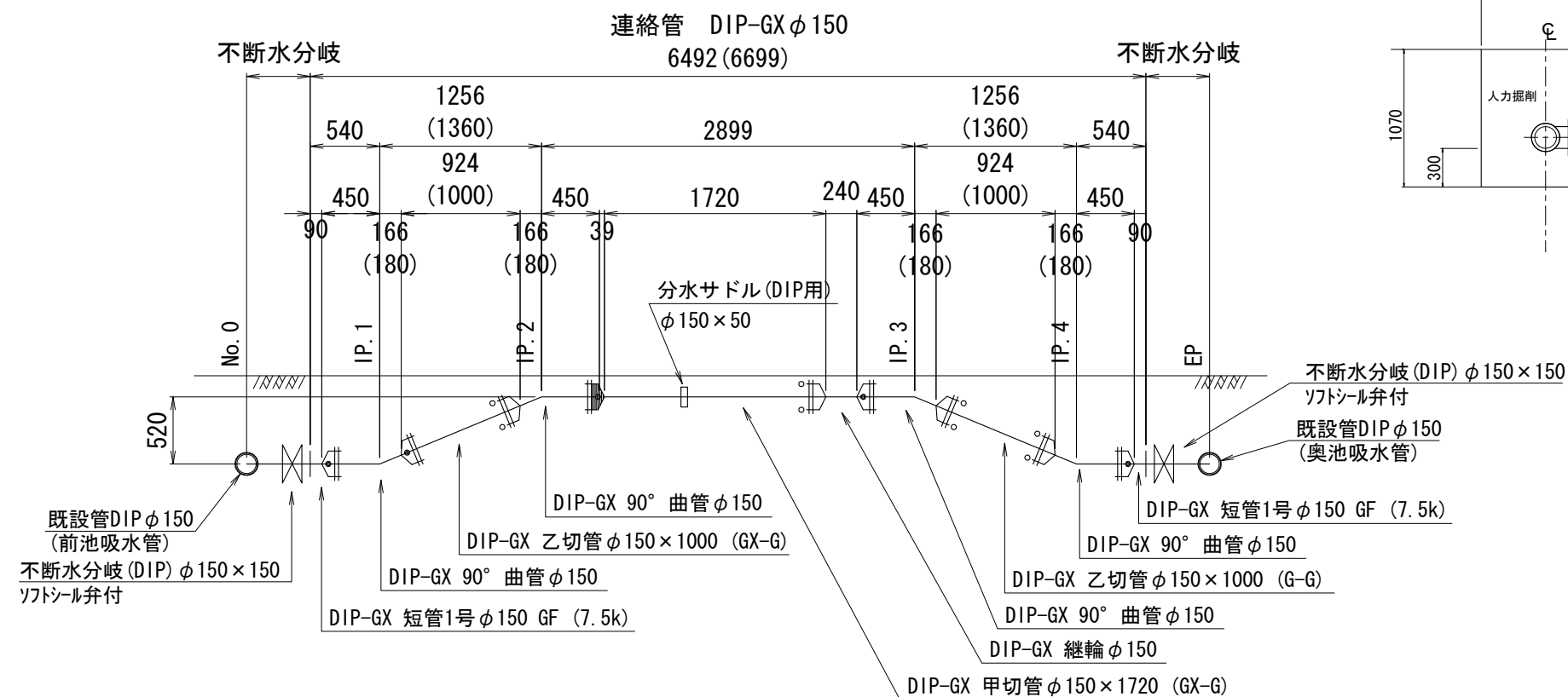
S=1:50



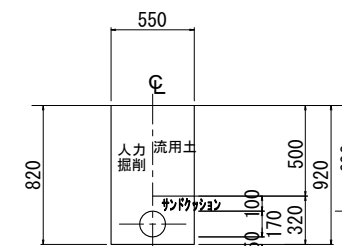
*不断水工箇所については、試掘を行うこと。

配管詳細図

S=1:25

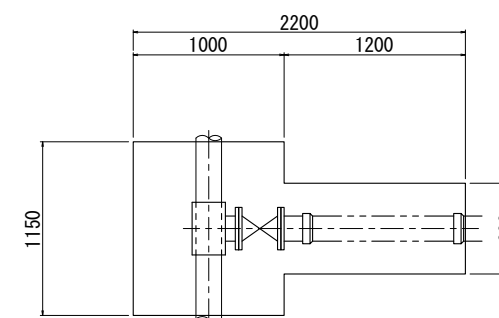


標準土工断面

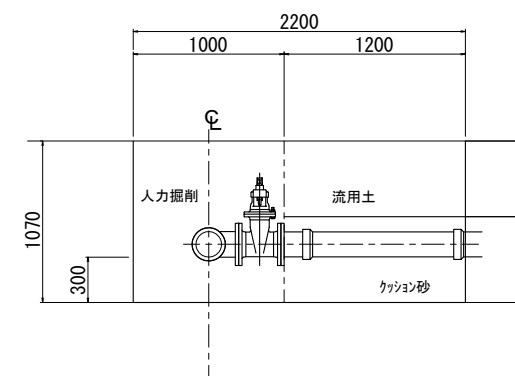


不断水分岐部 $\phi 150 \times 150$

平面図

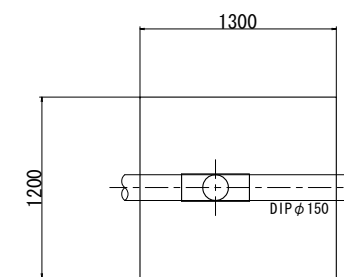


断面図

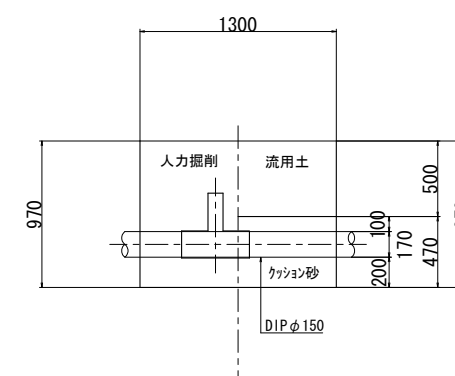


不断水仕切弁部 $\phi 150$

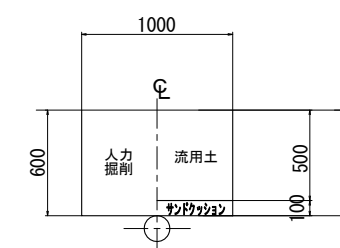
平面図



断面図



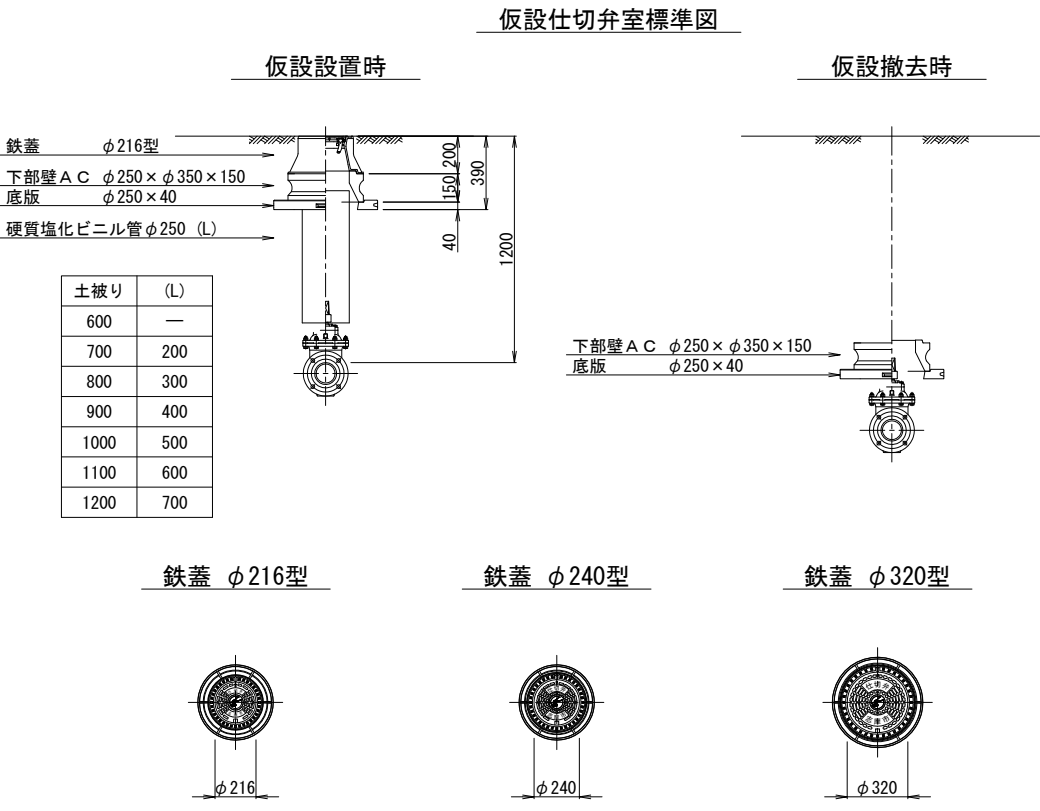
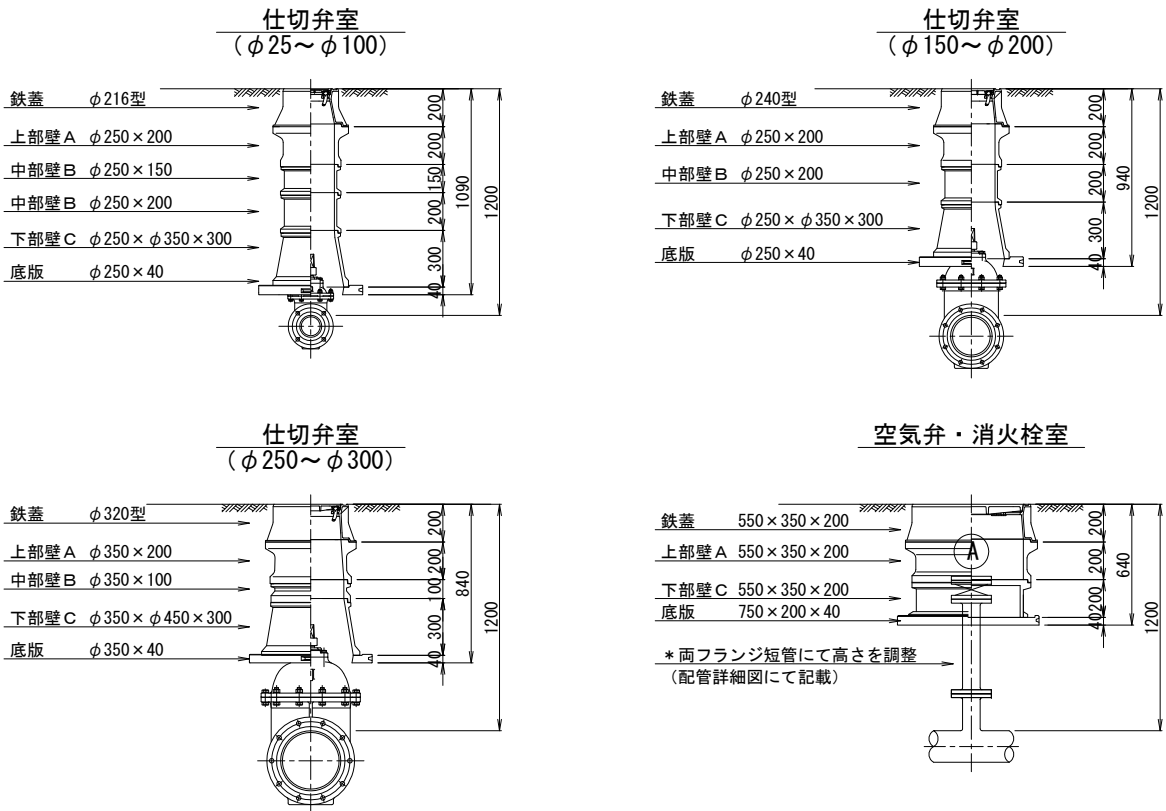
試掘土工断面



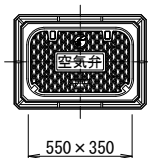
工事名	基幹水道構造物の耐震化事業 配水池耐震補強工事 (波切配水池)		
施工箇所名	志摩市 大王町 波切 地内		
図面の種類	吸水管連絡工図		
縮尺	S=1:100	図面番号	14
志摩市上下水道部			

弁室据付標準図

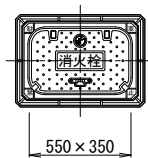
S=1：20



空気弁鉄蓋 550×350型



消火栓鉄蓋 550×350型



消火栓蓋はカラー塗装とする。

仕切弁室（φ25～φ100）

H	鉄蓋	上部壁A		中部壁B				下部壁C		下部壁A C		底板
	φ216型	φ250×150	φ250×200	φ250×100	φ250×150	φ250×200	φ250×300	φ250×φ350×200	φ250×φ350×300	φ250×φ350×150	φ250×φ350×300	φ250×40
500	●○									●○		●○
600	●○										●○	●○
700	●○	○	●					●○				●○
800	●○	○	●						●○			●○
900	●○	○	●	●○					●○			●○
1000	●○		●○		○	●			●○			●○
1200	●○		●○	●	○	○	●		●○			●○
1300	●○		●○		○	●	●○		●○			●○

仕切弁室（φ150～φ200）

H	鉄蓋	上部壁A		中部壁B				下部壁C		下部壁A C		底板
	φ240型	φ250×150	φ250×200	φ250×100	φ250×150	φ250×200	φ250×300	φ250×φ350×200	φ250×φ350×300	φ250×φ350×150	φ250×φ350×300	φ250×40
600	●○									●○		●○
700	●○										●○	●○
800	●○		●					●			●○	●○
900	●○	○	●						●○			●○
1000	●○		●○	●					●○			●○
1200	●○		●○			○	●		●○			●○

仕切弁室（φ250～φ300）

H	鉄蓋	上部壁A		中部壁B				下部壁C		下部壁A C		底板
	φ320型	φ350×150	φ350×200	φ350×100	φ350×150	φ350×200	φ350×300	φ350×φ450×200	φ350×φ450×300	φ350×φ450×150	φ350×φ450×300	φ350×40
700	●○									●○		●○
800	●○									○	●	●○
900	●○	●						●			○	●○
1000	●○	●	○					○	●			●○
1100	●○	●	○	●					●○			●○
1200	●○	●	○	○		●			●○			●○
1300	●○	●	○			○	●		●○			●○

空気弁室（単口用）

H	鉄蓋	調整リング	上部壁A	中部壁B		下部壁C			下部壁A C	底板
	550×350×200	550×350×50	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×400	550×350×200	750×200×40
500	●	●							●	●
700	●	●	●			●				●

消火栓室（単口用）

H	鉄蓋	調整リング	上部壁A	中部壁B		下部壁C			下部壁A C	底板
	550×350×200	550×350×50	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×400	550×350×200	750×200×40
500	●	●							●	●
700	●	●	●			●				●

注：土被りH=800以上の消火栓・空気弁室については、両フランジ短管にて消火栓・空気弁（補修弁含む）の設置高を調整するため、弁室の高さ（底高）は補修弁の下あたりになるように調整すること。

注：標準図の組合せは標準であり、設置する仕切弁のボルトナットが見えるように調整リング等で調整すること。
鉄蓋は、市名・市章入りとする。
レジンコンクリート製とする。

（参考図）

工 事 名	基幹水道構造物の耐震化事業 配水池耐震補強工事 （波切配水池）		
施工箇所名	志摩市 大王町 波切 地内		
図面の種類	弁室据付標準図		
縮 尺	S=1：20	図面番号	15
志摩市上下水道部			